

# 芸術の森地区社会福祉協議会

# ばんけいぬま

・芸術の森地区福祉のまち推進センター

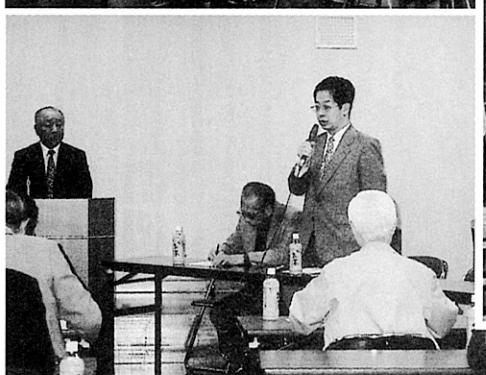
第6号

平成15年6月30日

●発行●

情報啓発部

責任者 伊藤 正



連絡所スタッフ



## 着任のごあいさつ

芸術の森地区連絡所長

紺野晃郎

芸術の森地区に社会福祉協議会が発足して早や六年目を迎えました。その間、地域の福祉活動を担い、お互いに支え合うことの出来る組織活動を念頭に微力ながら努力してまいりました。

会を支える町内会役員、民生児童委員、会の中核としての活躍が期待される福祉推進員等々の方々のご協力は大変心強く、ありがとうございました。又福祉のまちづくりは、一部の役員や、熱意ある方々だけではなくて推進出来るものではありません。地域の隅々まで活動が浸透し、理解され地域全体の協力が得られる様

福連活動の推進母体は、そのネットワークの最先端で活躍す

る福祉推進員であり、その活動の力が容易に發揮出来る事を願い、本年度の活動の第一目標は、全単位町内に福祉推進委員会を創設していただくと云うおねがいです。又福祉のまちづくりは、一部の役員や、熱意ある方々だけではなくて推進出来るものではありません。地域の隅々まで活動が浸透し、理解され地域全体の協力が得られる様

広報活動にも力を入れてまいります。又福祉除雪の要望や、ボ

ランティア要員の募集等、きめ細やかな地域の要望事項の把握にも努めてまいります。最も大齢者のひきこもりをなくしたいものと想っております。社協が主導的に、その種の催しを実行しどうしたらひきこもりを無くすることが出来るか、良く話し合い、智恵をしぼり、参加をうながしたいと思います。この地域に共に住み、生活に寂しさや、不安をもつてている方々に、声をかけ、訪問活動等も充実させ、いきいきと、そして元気に毎日を過ごしていただける様、今後とも努めてまいります。



## 平成15年度の歩み

芸術の森社会福祉協議会  
会長 伊藤 正

私は、去る四月十五日付けで、芸術の森地区の第五代の連絡所長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いします。

芸術の森地区社会福祉協議会の皆様が、日ごろから地域福祉の推進のために御尽力されていことに、心から敬意を表します。

さて、札幌市では、近年の急速な少子高齢化等を背景に、本年四月、新しい『地域福祉社会計画』を策定し、その中で、「協働」の理念に基づき、「福祉のまち推進事業の新たな展開」や「地域福祉のネットワークの

構築」を施策として掲げております。したがって、新計画の下では、地区の社会福祉協議会が地域福祉に果たす役割はますます高まってきます。

当地区は音楽祭や文化マップなど、住民の皆様の手により、地区の特性を生かして、他の地区も羨む素晴らしいまちづくり活動を展開しています。是非、地域福祉の推進の面でも、社会福祉協議会が町内会、民生児童委員協議会、老人クラブ等と連携しながら、地区の特性を生かして、ますます充実した活動を展開していかれますよう期待し

ております。

連絡所としても、微力ではありますですが行政の一端として皆様のお手伝いをさせていただきますので、遠慮なくお立ち寄り、また御相談ください。

最後に、皆様のますますのご健勝と会の発展を祈念申し上げます。

※お詫び  
『ばんけいぬま』二〇〇三年発刊五号一ページ目、吉田義三様の原稿五行目に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
誤「私達老人クラブの会費  
の中』  
正「私達老人クラブの会員  
の中』

